

# 国民生活基礎調査貯蓄票について

(案)  
国民生活基礎調査【貯蓄票】

(平成16年 7月15日調査)

厚生労働省


秘 指定統計第116号

調査員が記入

地区番号					単位区番号				世帯番号				
------	--	--	--	--	-------	--	--	--	------	--	--	--	--

質問1 あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか (平成16年6月末日現在)。  
あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 郵便局、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金 (預金) (通常貯金・普通預金、定額・定期貯金 (預金)、積立貯金 (預金)、当座預金等)	1 有	2 無
(2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険 (郵便局の保険商品・年金型商品) のこれまでに払い込んだ保険料 (掛け捨ての保険は除きます) 【計算例】・月々の払込み額×12(か月)×これまでに払込んだ年数・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数	1 有	2 無
(3) 株式、株式投資信託、債券、公社債投資信託、金銭信託・貸付信託 (株式等は6月末日の時価、債券等は額面で計算)	1 有	2 無
(4) その他の預貯金 (財形貯蓄、社内預金等)	1 有	2 無

(1)~(4)のいずれかが「有」の世帯のみ右欄に合計金額を記入してください。 

--	--	--	--	--

 万円

質問2 あなたの世帯の貯蓄現在高は昨年 (平成15年6月末日) と比べて変わりましたか。  
あてはまる番号に○をつけてください。

1 増えた  
2 変わらない  
3 減った

→ 減少額 

--	--	--	--	--

 万円

→ その理由を○で囲んでください (あてはまる番号すべてに○)。

- 1 日常の生活費への支出
- 2 土地・住宅の購入費
- 3 入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出
- 4 その他

質問3 あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金がありますか (平成16年6月末日現在)。  
あてはまる番号に○をつけてください。

1 借入金あり      2 借入金なし

↓

1 に○をつけた方は、借入金の合計金額について、記入してください。

--	--	--	--	--

 万円

ご協力ありがとうございました。

(案)  
**国民生活基礎調査【貯蓄票】貯蓄計算メモ**

厚生労働省

○この計算メモは、貯蓄票の質問1に記入する際の計算等にご利用ください。

**質問1** あなたの世帯に下記の(1)～(4)に掲げる貯蓄はありますか。世帯の方全員分の平成16年6月末日現在の貯蓄についてお答えください。

貯蓄は、下記に掲げる種類ごとに現在高を計算し、最後にそれらの合計額を「合計額」欄に記入してください。

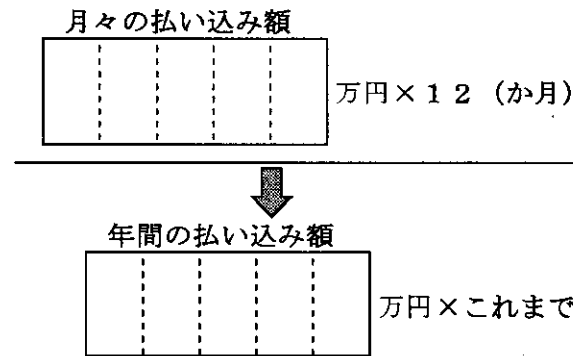
- (1) 郵便局、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(預金)(通常貯金・普通預金、定額・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金など)

--	--	--	--

万円

- (2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険(郵便局の保険商品・年金型商品)のこれまでに払い込んだ保険料(掛け捨て型の保険は除きます。)

**【計算例】**



--	--	--	--

万円

- (3) 株式、株式投資信託、国債・地方債・社債・割引金融債・電力債などの債券、公社債投資信託、ビッグなどの貸付信託、金貯蓄口座(金の現物、金貨の購入は含めません。)など

--	--	--	--

万円

※ 株式などの有価証券は6月末日の時価で換算した額、債券及び貸付信託・金銭信託については額面を記入してください。

- (4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金、勤め先の互助会など)

--	--	--	--

万円

- (1)～(4)までの合計額

→  
 この金額を「貯蓄票」の質問1の合計額欄に記入してください。

--	--	--	--

万円

ご協力ありがとうございます。

# 国民生活基礎調査【貯蓄票】

(平成13年7月12日調査)

厚生労働省

秘

指定統計第116号

調査員が記入

地区番号					単位区番号			世帯番号		
------	--	--	--	--	-------	--	--	------	--	--

質問1 あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか(平成13年6月末日現在)。  
あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 郵便局、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(預金) (通常貯金・普通預金、定額・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等)	1 有	2 無
(2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険(郵便局の保険商品・年金 型商品)のこれまでに払い込んだ保険料 (掛け捨ての保険は除きます。)	1 有	2 無
(3) 株式、株式投資信託、債券、公社債投資信託、金銭信託・貸付信託	1 有	2 無
(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等)	1 有	2 無

(1)~(4)のいずれかが「有」の方のみお答えください。

↓

**貯蓄現在高合計(①~④の合計金額)** 万円

質問2 あなたの世帯の貯蓄現在高は昨年(平成12年6月末日)と比べて変わりましたか。  
あてはまる番号に○をつけてください。

1 増えた	
2 変わらない	
3 減った	→ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">    </span> 万円

その理由を○で囲んでください(あてはまる番号すべてに○)。

- 1 日常の生活費への支出
- 2 土地・住宅の購入費
- 3 入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出
- 4 その他

質問3 あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金がありますか(平成13年6月末日現在)。  
あてはまる番号に○をつけてください。

1 借入金あり	2 借入金なし
---------	---------

1に○をつけた方は、借入金の合計金額について、記入してください。

万円

## 平成16年国民生活基礎調査【貯蓄票】 新旧対照表(案)

平成 16 年	平成 13 年
<p>(変更)</p> <p>質問2 3 減った</p> <p>→ 減少額 <input type="text"/> 万円</p>	<p>質問2 3 減った</p> <p>→ <input type="text"/> 万円</p>